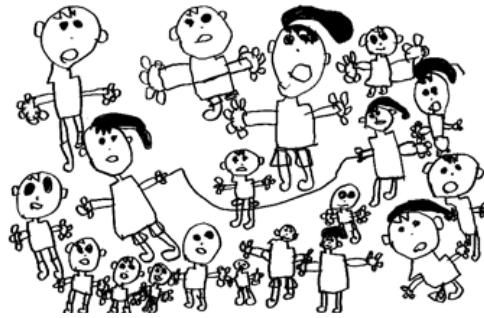


園だより

令和2年3月1日

社会福祉法人新田保育園

園長 野村 陽子



『偶然に感謝』

『ぞう組19人集合』

陽の光の中に、春の訪れを感じる3月。令和初の卒園児が、新田保育園を巣立っていきます。この季節になると、私の頭の中に浮かぶ歌詞があります。『ー（園内配布の園だよりには、歌詞の一部を掲載）ー』保育園で過ごした日々と出会えた奇跡に感謝しつつ、卒園式で、ぞう組の子どもたちが歌う『（園内配布の園だよりには、歌の題名を掲載）』を聴きたいと思います。

卒園文集のあとがきに、ぞう組担任の後藤保育士が思いを綴っています。『ぞうぐみになると、日々のなかでこんな力をつけてほしい、友だちと乗り越えてほしいという願いも増えました。同時に保育の悩みも増えました。（中略）悩むということは、それだけみんなのことを考え、この保育という仕事が好きだからだと思います。そして、諦めなかったのは、みんなのひたむきな表情と笑顔があったからです。仲間と共に未来を作り出すみんなを見て、子どもの可能性は無限であること、子どもを信じることを改めて学びました。安心して、なりたい自分に向かっていってください。一歩ずつゆっくりでいいから。』

ぞうぐみさん、先生は知っていますよ。春まつり後にも大きなけんかがあり、いつものように時間をかけて話し合っていましたね。「またけんか！」今年のぞう組で何度この言葉を聞いたことか。けんかをしない子もいます。でも毎回みんなで話し合うのです。

先日「どうしてけんかをするの？」と聞いてみました。「だってむかつくから」「むかつくって何？どうしてそういう気持ちになるの？」「だっておれのきもちわかってくれないから」「わかってほしいのにつたわらないから」。その話を聞いていた女兒は「(じぶん) はけんかしないけど、けんかのはなしあいでもわかったことがあるよ。けっきょくなくいいみたい。すきみたい」。けんかをしないのに、そのことを知った経験はこれからの人生を豊かにすることでしょう。そして保育証書の言葉『あなたたちのしあわせな世界をつくりましょう』を実現してください。たくさん話し合っ、いろんな気持ちを知ったみんなならできるはずです。今後の成長を楽しみに、保育園から見守っています。
(濱本)

	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31		
	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火		
3月					卒園式練習	ダンスの日		健康体育			避難訓練・健診(0・他)	卒園式練習		卒園式(4・5歳児のみ)		給食副食費引き落とし	ぞう組お別れ会			避難訓練						新年度準備期間							

◎19日(木)に予定していた保護者の会総会は、コロナウィルス感染予防のため中止いたします。